

第5期スイッチ ON 磯子 区民意見募集の実施結果について

1 概要

(1) 実施期間：令和7年11月1日（土）～令和7年11月30日（日）

(2) 意見募集方法

- ア 素案冊子・募集用リーフレットの配架（区役所、区社会福祉協議会、地域ケアプラザ、地区センター等）
- イ 関係団体等への説明（磯子区連合町内会、磯子区民生委員児童委員協議会、スポーツ推進員連絡協議会、青少年指導員協議会、保健活動推進委員会、食生活改善推進委員会、自立支援協議会事務局 等）
- ウ 関係団体等への郵送
- エ ホームページへの掲載、広報よこはま11月号への掲載、SNSでの発信

2 結果【別添参照】

(1) 意見総数

26人（44件）

(2) 年齢

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上
人数	1	0	1	5	7	7	3	2

3 ご意見に対する分類と意見数

項目	意見数
計画全体に関すること	13
区全域計画に関すること	12
地区別計画に関すること	4
計画の振返りに関すること	3
その他	12
合計（意見総数）	44

参考 対象・カテゴリ別の意見数（多い順）

外国人：9件、子ども：7件、自治会・町内会活動、地域活動：5件、健康・医療：3件、高齢者：2件、障害児・者：1件

4 提出いただいたご意見への対応の考え方

項目	意見数
ア 反映（予定）：ご意見を踏まえて計画に反映するもの	9
イ 反映済み：意見の趣旨が素案に含まれているもの、または、素案に賛同いただいたもの	5
ウ 参考：今後の計画推進の参考とさせていただくもの	18
エ その他：感想や他部署への要望等、計画修正には直接関係しないもの	12
合計（意見総数）	44

5 意見募集結果の公表について

今後、頂いた全てのご意見について、対応の考え方を示し、ホームページに公表していきます。

【別添資料】第5期スイッチON磯子 区民意見募集結果一覧

<意見への対応>

ア:反映(予定)

イ:反映済み(意見の趣旨が素案に含まれているもの、または、素案に賛同いただいたもの)

ウ:参考(今回は反映しないが、今後の計画推進の参考とさせていただくもの)

エ:その他(感想や他部署への要望等であり、計画修正には直接関係しないもの)

意見No.	意見 (右記の「大分類」こと・受付順に掲載)	大分類	対象者・カテゴリ	意見への対応	意見への回答(案)	該当ページ
1	各小中高等学校と地域の関わりについて不明な印象を持った。	01 計画全体	子ども	ア:反映 (予定)	学校と地域の関わりについては、各地区で作成している「地区別計画」の中に明記される予定です。	30~ 48
2	「こんな取組もあります」一つひとつページで飛べるが、小さくてもいいのでイラストを羅列したページと各々のページと揃えて(同じにして)なるほどこんな取組もあるんだ、と目に止まるように。	01 計画全体		ア:反映 (予定)	目次の「こんな取組もあります」と、各ページの同項目について、色調を統一するなど、視認性を高めることで、関連箇所を容易に確認できるようにします。	目次 19・ 23・ 28
3	いけんどおりこれでやったらいいと思う	01 計画全体		イ:反映 済み	ご賛同ありがとうございます。基本理念の実現・基本目標の達成に向け、関係機関、地域で活動する皆様等と共に、計画を推進していきます。	
4	第4期に比べ、すっきりとした感じで見やすくなったと思う。ポイントとなる言葉のフォントも大きく、言葉も分かりやすい。実例などを示す事柄の写真も大きく見える。具体的な目標を示しているのも良いと思う。	01 計画全体		イ:反映 済み		
5	多文化共生のイベントに参加する機会がたくさんあると嬉しいです。お互いに学び合うことができると、磯子区に住んでいる人同士助け合うことができると思います。	01 計画全体	外国人	ウ:参考	関係部署や多文化共生ラウンジと共有させていただきます。	
6	「梅さん」紹介 囲み枠のイラスト例えば梅さんの顔の囲みを目立たせる	01 計画全体		ウ:参考	最終的なデザイン・構成を検討する際の参考にさせていただきます。	
7	今後子どもたちが世代としては一番のマイノリティになっていく時代です。あらゆる観点から子どもを守る地域であってほしいです。	01 計画全体	子ども	エ:その 他	「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなでめざす」という基本理念のもと、地域全体で子どもを支える仕組みづくりに関係機関、地域で活動する皆様と共に取り組んでまいります。	
8	地元にも外国人も増えてきたので、磯子多文化共生ラウンジがあって良かったと思う	01 計画全体	外国人	エ:その 他		
9	知り合いの外国出身の方が、子育て中に申請できるお金の手続きについてわからなかったところ、いそご多文化共生ラウンジに行って相談したそうです。丁寧に対応してくださったようで、安心していました。日本人でも分かりにくい申請の手続きなど、日本語が分からない方々にはもっと大変だと思います。いそご多文化共生ラウンジのような場所があるととても助かると感じました。その知り合いは他の友達にも紹介すると言っていました。	01 計画全体	外国人	エ:その 他		引き続き多文化共生ラウンジや地域の皆様と連携しながら、国籍や文化的背景に関わらず暮らしやすい地域づくりを進めていきます。
10	現在の社会は外国の方と共生する時代です。いそご多文化共生ラウンジは、その関係をうまく築いてくれる大事な場所だと思います。	01 計画全体	外国人	エ:その 他		

11	基本目標3について、現在多くの外国籍と思われる人々が日本で暮らし、働いて、我々の生活を支えています。日本人だからとか、外国の方だとか、分けて考えていたら我々の生活ができなくなるほどだと思いません。 逆に日本人も外国で働き、支えてもらっている人は多く、私の家族もその1人です。日本で生活している人が国籍など関係なくつながり、助け合う社会をみんなで作っていく、それが当たり前になることを願っています。	01 計画全体	外国人	工:その他		
12	現在、学校にもたくさんの外国人の子どもが同じ教室で授業を受け、生活をしています。 子どもたちにとっては、外国人の子どもであっても同じようにお友達として接していますが、一部では外国人の子に抵抗感や偏見がある子どももいるようです。 それは、私たちやおじいちゃんおばあちゃんの世代が抵抗感や偏見があるのではないかと思う。 子どもたちが同じ教室で友達として生活していく中で抵抗感や偏見があるのはどうかと思う。 親世代、おじいちゃんおばあちゃんがそれを受け入れ、子どもたちに伝えられるような地域にしていけたらよいと思う。	01 計画全体	外国人	工:その他	引き続き多文化共生ラウンジや地域の皆様と連携しながら、国籍や文化的背景に関わらず暮らしやすい地域づくりを進めていきます。	
13	理想と現実のギャップが大きいのと思うが、目標に向けがんばってください。期待しています。	01 計画全体		工:その他	基本理念の実現・基本目標の達成に向け、関係機関、地域で活動する皆様と共に、計画を推進していきます。	
14	民生委員の不足が言われているが、訪問件数の記載のみなので、相談内容の実態、活動支援などについて具体的記載がほしい。P21	02 区全域計画	高齢者	ア:反映 (予定)	地域で活動する各種団体の紹介ページを追加し、民生委員・児童委員について明記します。	51
15	基本目標1の互いに認め合う、のエピソードに外国人の話が載っていますが、唐突すぎる印象です。 これから法改正もあり不法滞在者を含め、外国人は減っていくことも予想され、基本目標の一番最初に取り上げる必要があるか疑問です。 当然ルールを守って住んでいる人たちとは共生していく必要があるため、項目としての記載は必要だと思います。	02 区全域計画	外国人	ア:反映 (予定)	磯子区では近年、外国人住民の方が増加しています。その状況を踏まえ、「お互いを認め合う」事例として、国籍や文化的背景が異なる外国人との交流をエピソードとして取り上げました。 唐突に感じられた点については、表現等工夫して、基本目標 I の趣旨が伝わるよう記載します。	17
16	多文化共生ラウンジについて記載があるが、利用者数の記載があるのみで、行っている業務内容、今後の目標、外国人との交流の在り方についての具体的記載がないので追加してほしい。P13	02 区全域計画	外国人	ア:反映 (予定)	区域で活動する関係機関の紹介ページを追加し、多文化共生ラウンジについて明記します。	50
17	そもそも「社会的弱者やマイノリティの人たちを支える、そういう人たちの交流の場、理解を求める」ことも重要ですが、それと同時にいわゆる「普通の人」同士の交流や「普通の人とマイノリティの交流」に視点を向けることも今後は重要ではないでしょうか。 例えばこの基本目標1のエピソードでも、「健康ウォーキングで別の学校に通う子どもや家族と知り合い、挨拶をするようになった(高齢夫婦と家族連れのイラスト)」などではどうでしょうか。	02 区全域計画		ア:反映 (予定)	基本目標のエピソードは、実際に区内で行われた取組や事例に基づいた内容を掲載します。住民同士の交流の場にもなっていること等、表現を工夫します。	17
18	p3磯子区の現状「グラフ内に「横浜市」の記載のないデータは全て磯子区の数値です」の表記は必要でしょうか？ 磯子区の現状とあるので、横浜市と対するものはグラフ内で1件のみのようなので、冒頭にあると混乱する気がしました。	02 区全域計画		ア:反映 (予定)	補足であること踏まえ、記載場所や文字の大きさを変更します。	8

19	つながりを通して健やかに暮らせるまちとして、横浜市内で磯子区のみにある、横浜市社会教育コーナーの存在意義は大きいと思うので、活動内容を紹介してほしい。P16	02 区全域計画		ア:反映 (予定)	区域で活動する関係機関の紹介ページを追加し、横浜市社会教育コーナーについて明記します。	50
20	5期の基本目標が抽象的、観念的すぎる。P10 「お互いに認めあう」とはどんなこと？	02 区全域計画		イ:反映 済み	基本目標が抽象的であるため、それぞれの基本目標のイメージと具体的な取組を明記しています。例えば、基本目標Ⅰ「お互いを認めあい自分らしく暮らせるまち」のイメージの例として、「自分のことも周りの人のことも認め、大切にしている・されている」「好きなこと、できることを活かして自分らしく暮らしている」「身近なところに居場所や参加の入口がある」としています。具体的な取組として、「隣近所の人へあいさつしてみよう」「一人ひとりの違いや個性を理解しよう」など、一人ひとり・地域や仲間と一緒に取り組めることを明記しています。いただいたご意見は、計画推進の際の参考にさせていただきます。	17- 21- 25
21	最近オーラルフレイルという言葉を知りました。健康と介護の境目フレイルはまず、お口の衰えオーラルフレイルから。オーラルフレイル対策・予防が大事だという事をもっとアピールしたほうがいいと思った。	02 区全域計画	健康・ 医療	イ:反映 済み	オーラルフレイル含め、「フレイル」については、基本目標Ⅱの区役所の取組みにおいて記載しています。関係機関、地域で活動する皆様等と共に、計画を推進する際の参考にさせていただきます。	22
22	基本目標2についてですが、そもそも子ども食堂は「貧困解消につながる」ものではありません。実際に東京都大田区で子ども食堂の名付け親でもある第一人者が一線を引く、と発言されたのはご存知でしょうか。ただ子どもにご飯を食べさせるだけでは意味がなく、経済的な問題だけでなくそれから派生する親の就労問題、子供の教育、住宅問題など、その背景にある問題に真剣に取り組む必要があるはずですが、この素案からはそれらが抜け落ちているように思います。簡単な問題ではないため、「子ども食堂の取組～お腹も心もいっぱい～」といういいイメージの言葉に、ご飯を食べて笑顔の子どもたち、みたいな写真を載せるだけの安易な表現には反対です。家で保護者とご飯が食べられない子どもの「心」は簡単には満たされないことを区の担当の方にも認識していただきたいです。虐待の早期発見や児童相談所職員との連携などの前提としては良いと思います。	02 区全域計画	こども	ウ:参考	子どもと家庭を取り巻く環境は、様々な課題があると認識しています。本計画における「子ども食堂の取組」は、単なる食事提供にとどまらず、地域の方が自分の得意なことや好きなことを活かして活動できる場であることを、お伝えすることを趣旨としております。ご指摘いただいた課題については、関係部署・機関と連携して支援してまいります。	
23	子ども食堂をただただ増やすだけでなく、高齢者のいる施設で行い一緒に食事をするなどの取組みも検討していただきたいです。支援を受ける子どもたちは弱い立場にあるため犯罪被害者にもなりやすく、より多くの人の目があることが望ましいと思います。ノウハウの蓄積とサステナビリティの視点から、区が主体となった学習指導や音楽・芸術イベントの実施など、プラスアルファの価値を各子ども食堂に持たせてただの食事提供所にとどまらない場所になったら理想的だと思います。	02 区全域計画	こども	ウ:参考	子ども食堂の実施主体は、地域団体・地域ボランティアの方、社会福祉法人、NPO法人、株式会社等で、食事の提供のほか、居場所(フリースペースや遊び場)や学習支援(勉強や宿題を行う環境)等もあわせて行われている取組が多くなっています。継続的に活動を取り組めるよう、引き続き支援してまいります。	

24	基本目標3の共に支えあう、について、エピソードにも関連しますが、もう一歩踏み込んだ内容を提案したいです。 今は行き過ぎた個人情報の保護で個人が守れなくなっている側面があると思います。子供達と地域の高齢者の関係が今は希薄で、気安く声をかければ「案件」などと言われる時代になってしまっています。そこをあえて通学路に住んでいる高齢者の名前、通学路を通る子どもたちの名前や学年など、互いに情報共有して、「地域のおじいちゃんおばあちゃん」として意識的に声を掛け合うようにするなどの取り組みはいかがでしょうか。 お金もかからず互いの同意と学校の協力で可能となり、子どもたちも自然と地域高齢者との関わりや、継続的な見守りボランティア活動に参加することができます。	02 区全域計画		ウ:参考	地域で活動する皆様に共有させていただきます。	
25	自治会・町内会のデジタル化も進んでいるが、特に高齢者のためのスマホ講習会などの広報を積極的にしてほしい。P19	02 区全域計画	高齢者	ウ:参考	関係部署・機関等に共有させていただきます。	
26	地域以外からの人も集まれるイベントを開催してほしいが 規則だらけでやる気をなくす だからなのか 利用のルールを守らない人が多く集まるのかな？ そしてまともな人は足が遠のく	03 地区別計画	自治会・町内会活動・地域活動	ウ:参考		
27	原案は良いと思います。 ・防犯パトロールを実施中に、すれ違う人に積極的に挨拶や声掛けをする。 ・子供と老人の交流を深めるために、学生が企画した催しを進める。 ・各自の関心事を(例:趣味、スポーツ他)出してもらうようなアンケートを実施し、同じテーマをだした人でグループを作り、テーマに沿ったミニ講演会を企画する。	03 地区別計画	自治会・町内会活動・地域活動	ウ:参考	地域で活動する皆様に共有させていただきます。	
28	お弁当の配食サービスを行っているグループです。主に一人暮らし、日中家族不在で食事作りが困難な方達にお弁当をお届けしております。お届け時の安否確認、見守り等もかねて少しでも多くの人にお届けしたいと思っているのですが高齢化で配達の手不足等で困っている状態です。地域ケアプラザなどでご協力して頂けることはできませんでしょうか。よろしく願いいたします。	03 地区別計画	自治会・町内会活動・地域活動	ウ:参考	日頃より、地域活動にご尽力いただきありがとうございます。 地域ケアプラザも人手確保に厳しい状況ではありますが、いただいたご意見は共有させていただきます。	
29	町内会の活動が難しくなっている。 班の平均年齢が上がっています。老人のみ世帯、若い共働きの世帯が多い。今までの活動のままではできにくくなるのは目に見えていますので、町内会で改善案を出してみましたが、返事もまともないです。 ・街灯を増やしてほしい ・町内会館まで距離があり、広報を取りに行きにくいので、家まで持ってきてほしい(人を雇ってもよいのでは?) ・集合住宅の未加入、集金の困難さの問題点から、大家さん、管理者に配付・町内会費の回収をしてほしい。 ・夜間の会合は最低限にほしい などを提案しました。個人的には、バス旅行はいらないと思っています。	03 地区別計画	自治会・町内会活動・地域活動	ウ:参考	地域で活動する皆様に共有させていただきます。	
30	4期を振り返り、どうだったかが具体的に分からない。P8、31	04 計画の振り返り		ア:反映(予定)	第4期の振り返りインタビューやアンケートの実施結果を追加します。	58

31	計画の振返りについて、数字だけの評価ではなく、内容もきちんと評価すべきだと思います。	04 計画の 振返り		イ:反映 済み	量的評価ともに、質的評価の指標を明記しています。	53~ 55
32	素案31ページ「令和8年度に区民意識調査(予定)を実施」という記載についてこの素案の意見を募集していることを知り、いろいろホームページを見てみました。令和6年6月1日から7月31日に行われた第4期スイッチON磯子「地域活動アンケート」の回答数は179件、磯子区の人口は16万人を超えています。これで「区民の現状」が分かるのでしょうか。実際アンケートの回答を見るとかなり積極的に活動されている方に偏っているように思います。第5期の基本理念「誰もが幸せに暮らせるまちをみんなであげよう」この「誰もが」「みんなで」という言葉が、活動や計画にあまり関心のない人も含めて広く磯子区民全体を指すのであれば、そういう人も巻き込んだ調査にしてほしいです。例えば、 ・調査に回答した人は抽選で磯子の逸品が当たるキャンペーンを張る ・区役所などのイベント(フリマなど)でブースを設け、人を配置、回答者に粗品 ・広報よこはまに掲載するときは全面で目立つようにこの調査によって「推進状況を把握」するのであれば、磯子区の本物の姿が現状値のデータとして出るように、回答数・回答者の属性・アプローチ方法を工夫していただきたいと思います。	04 計画の 振返り		ウ:参考	磯子区役所では、区民の皆様のご意見を生かした行政運営を行うために、生活環境や地域活動などについての区民意識調査を行っています。住民基本台帳から無作為抽出した18歳以上の男女3,000人以上に実施しており、令和8年度も同規模の実施を予定しています。いただいた意見を参考に、広く区民の皆様の意識が反映されるような調査となるよう、工夫してまいります。	
33	地域と子どもたちのつながりについて、横浜市の公式LINEに登録していますが、磯子区は港南区などと比較しても配信が極端に少ないです。地域のイベントやハロウィンについても一切情報がありません。区とまち、さらには商業施設とももう少し連携して情報を発信してほしいです。今回の素案についてもLINEから情報を知ってアクセスしました。途中経過や最終的に決定したことなども今後わかりやすく発信してほしいです。自分から検索したり、区役所まで足を運ばなくても、必要な情報が住民に届くようになることに期待します。	05 その他	子ども	ウ:参考	関係部署と共有し、今後の広報や情報発信の改善に向けた参考とさせていただきます。	
34	平日の日中でのみ行われる地域イベントには、共働き家庭は参加できません。私自身子どもが2ヶ月から仕事復帰したため、地域や区の赤ちゃん向けイベントにはほとんど参加したことがありませんが、地域と関わることが少しでもあれば嬉しく思います。	05 その他	子ども	ウ:参考	今後のイベント企画や情報発信の改善に向けた参考とし、多様なライフスタイルの方が地域と関わる機会を持てるよう、関係機関、地域で活動する皆様と共に取り組んでまいります。	
35	内容には異論がありませんが、日本人以外の在留外国人にも意見募集をしていますか。していないなら、素案を英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、ブラジルポルトガル語の最低6言語に機械翻訳と校正により翻訳し、磯子共生ラウンジなどの場所に配布し、意見を聞くか、外国人向けの説明会を開いたらどうでしょうか。それが、基本目標Ⅲの趣旨ではないでしょうか。	05 その他	外国人	ウ:参考	今後の周知方法や意見聴取の改善を検討する際の参考とさせていただきます。なお、計画策定におきましては、策定検討会にていそご多文化共生ラウンジの意見を聞きながら進めています。	

36	障害児の歯科健診がなかなかできないことで困っています。改善していただければと思います。	05 その他	健康・医療	ウ:参考	
37	人口も子どもの数も減っているのに、障害児は増えています。将来特別支援学校を希望する子どもが多いと思いますが、支援学校のキャパは今すでにオーバーとなっています。今後、障害児の学びの場が足りるのか心配です	05 その他	障害児・者	ウ:参考	関係部署・機関等に共有させていただきます。
38	医療に関して充実して欲しい。	05 その他	健康・医療	ウ:参考	関係部署・機関等に共有させていただきます。
39	また、地域のイベントに参加すると、自治体全体としてかなりの高齢化が進んでいることを実感していて、「長」とつく方は正直かなり高齢の方ばかりです。上記にも書いた「普通の人」と地域の関わりを強くすることが、世代交代と災害時などにマイノリティの方へ手を差し伸べる共助や福祉の観点からも重要と考えます。	05 その他	自治会・町内会活動・地域活動	ウ:参考	地域で活動する皆様に共有させていただきます。
40	子育てに悩んでいるが、福祉関係者の方々の自己満にしかすぎないな…と感じること多く、頼ることを諦め、自分で何とか前を見て生き抜くしかないと思い、決意しました。	05 その他	こども	工:その他	
41	磯子スポーツセンターの受けたいお教室が、今年何度も補欠になり入室できません。受け入れはありませんか？	05 その他		工:その他	関係部署・機関等と共有させていただきます。
42	区役所の建物が古いのもありますが、全体的に暗く澁んだ雰囲気、車も利用しづらく、子どもが小さい頃も健診や必要時以外には区役所に足が向きませんでした。照明や内装などももう少し明るいと思いいます。	05 その他		工:その他	
43	素案リーフレットのデザインが見づらい。字が小さく、ふりがなもない。公的なものなのでデザイナーを入れた方が良いと思います(素案の内容までは不要だと思いますが)	05 その他		工:その他	今後の広報物やリーフレット作成について、より見やすく、誰にでも分かりやすいものとなるよう努めてまいります。
44	電子申請サービスで提出しようとしたのですが、文字数制限があるのか途中までしか入らず、また文字によってエラーも出て提出できませんでした。改善をお願いします。	05 その他		工:その他	この度は、ご不便おかけし申し訳ございませんでした。関係部署に共有させていただきます。